

主要講演プログラム一覧

特別講演

5月23日(土) 13:00-14:00 第1会場(4F 国際会議場)

座長：尾前 照雄 久山町ヘルスC&Cセンター／国立循環器病研究センター

SL 日本人の生活習慣病の時代的変遷
～半世紀に及ぶ久山町研究からのメッセージ～

●清原 裕

九州大学大学院医学研究院環境医学分野

シンポジウム1

5月23日(土) 14:00-16:00 第1会場(4F 国際会議場)

JSH2014：診療の現場から検証する

座長：島本 和明 札幌医科大学

楽木 宏実 大阪大学大学院医学系研究科老年・腎臓内科学

SY1-1 JSH2014：学会アンケート調査より見えるもの

●茂木 正樹

愛媛大学大学院医学系研究科 分子心血管生物・薬理学

SY1-2 JSH2014の実地医科へのインパクト：北海道内科医会、神奈川県内科医会、福岡県内科医会へのアンケート調査より

●斎藤 重幸¹、大西 浩文³、赤坂 憲³、三木 隆幸³、三浦 哲嗣³、甲斐 久史⁴、
島本 和明²

¹札幌医科大学 保健医療学部、²札幌医科大学、³札幌医科大学医学部 循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座、

⁴久留米大学 医学部 心臓血管内科

SY1-3 家庭血圧を重視したガイドラインはどこまで実地医家に受け入れられるか

●勝谷 友宏^{1,2}

¹勝谷医院、²大阪大学大学院 医学系研究科 臨床遺伝子治療学

SY1-4 高齢者と非高齢者の降圧目標と臨床現場

●日下 美穂

日下医院

SY1-5 診療の現場からみた第一選択薬と主要降圧薬

●森 壽生

横浜相鉄ビル内科医院

SY1-6 合併症を有する高血圧の治療：高血圧専門外来における実態と降圧目標に対する専門医の意識

●富永 光裕

国立病院機構 九州医療センター 高血圧内科

SY1-7 検診の現場からみたJSH2014

●宗像 正徳^{1,2,3}

¹東北労災病院 高血圧内科、²東北労災病院 治療就労両立支援センター、³東北労災病院 生活習慣病研究センター

.....

シンポジウム2

5月24日(日) 9:00-10:30 第1会場(4F 国際会議場)

配合剤について考える

座長：石光 俊彦 独協医科大学循環器・腎臓内科

檜垣 實男 愛媛大学大学院循環器・呼吸器・腎高血圧内科学

.....

SY2-1 生活習慣病、骨代謝の改善を目指した配合剤の活用

●中神 啓徳

大阪大学 医学系研究科 健康発達医学寄附講座

SY2-2 新しい配合剤の展望を考察する

●岩嶋 義雄

国立循環器病研究センター 高血圧・腎臓科

SY2-3 ARB/Ca拮抗薬配合剤の適応と有用性－ARB単独療法効果不十分例な高齢者高血圧症例に対するARB/利尿薬併用とARB/Ca拮抗薬併用による積極的降圧治療の血圧、認知機能への影響に関する無作為比較試験の結果を踏まえて－

●佐藤 伸之

旭川医科大学 内科学講座 循環・呼吸・神経内科学分野

SY2-4 ARB/利尿薬配合剤の適応と有用性

●又吉 哲太郎

琉球大学医学部附属病院地域医療教育開発講座

.....

フォーカスセッション

5月23日(土) 10:00-11:20 第1会場(4F 国際会議場)

実地診療における二次性高血圧のスクリーニング

座長：伊藤 裕 慶應義塾大学医学部腎臓内分泌代謝内科

.....

FS-1 睡眠時無呼吸症候群の有病率と診断

●安藤 真一

九州大学病院 睡眠時無呼吸センター

FS-2 腎血管性高血圧と虚血性腎症

●木村 玄次郎

独立行政法人 労働者健康福祉機構 旭労災病院

FS-3 実施診療における原発性アルドステロン症の診断

●成瀬 光栄¹、田辺 晶代²、立木 美香¹、馬越 洋宜¹、難波 綾¹、難波 多挙¹

¹国立病院機構京都医療センター内分泌代謝高血圧研究部、²国立国際医療研究センター内分泌代謝科

FS-4 薬剤誘発性高血圧

●松浦 秀夫

済生会呉病院 内科

メディカル・コメディカル合同パネルディスカッション

5月24日(日) 9:00-10:30 第2会場(7F 大会議室)

減塩の啓発と実践

座長：河野 雄平 国立循環器病研究センター生活習慣病部門

早瀬 仁美 福岡女子大学大学院

PD-1 日本高血圧学会減塩委員会の活動

●安東 克之

医療法人光靖会 北村記念クリニック

PD-2 国循の「かるしお」における事業展開について

●長谷川 周平

国立循環器病研究センター 研究開発基盤センター 知的資産部 産学官連携室

PD-3 「おいしく・楽しく・健康的に！」の食生活を支援する
産官学連携による減塩食環境基盤整備

●早瀬 仁美

福岡女子大学大学院 人間環境科学研究科

PD-4 食塩摂取量の評価と減塩指導

●大田 祐子

門司掖済会病院 内科

ディベート1

5月24日(日) 9:00-9:50 第3会場(6F 606会議室)

治療抵抗性高血圧：薬物治療 vs デバイス治療 (RDN)

座長：菊尾 七臣 自治医科大学内科学講座循環器内科学部門

DB1-1 高血圧診療にデバイス治療は不要である

●宇津 貴

滋賀医科大学 糖尿病・腎臓・神経内科

DB1-2 治療抵抗性高血圧はデバイス治療にて行う

●星出 聡

自治医科大学 睡眠・サーカディアン循環器医学講座

ディベート2

5月24日(日) 9:50-10:40 第3会場(6F 606会議室)

高齢者高血圧における利尿薬の使用：積極的立場から vs 消極的立場から

座長：木村 玄次郎 旭労災病院

DB2-1 高齢者高血圧における利尿薬の使用：積極的立場から

●平田 恭信

東京通信病院

DB2-2 高齢者に対する利尿薬の使用は控えるべきである

●木村 健二郎

独立行政法人 地域医療機能推進機構 東京高輪病院

ディベート3

5月24日(日) 10:40-11:30 第3会場(6F 606会議室)

降圧目標の下限值：設定すべきである vs 設定すべきでない

座長：梅村 敏 横浜市立大学

DB3-1 降圧薬による過降圧は突然やってくる！-降圧目標の下限值を設定すべきである

●石上 友章

公立大学法人横浜市立大学医学部循環器腎臓内科学

DB3-2 「降圧目標の下限值」CONの立場から Lower Safety Limit of Blood Pressure Lowering - Only God Knows

●甲斐 久史

久留米大学 医療センター 循環器内科

教育講演1

5月23日(土) 14:00-14:40 第4会場(6F 607会議室)

座長：小室 一成 東京大学大学院医学系研究科

EL1 血圧変動性をどう評価するか

●江口 和男

自治医科大学循環器内科

教育講演2

5月23日(土) 14:40-15:20 第4会場(6F 607会議室)

座長：伊藤 貞嘉 東北大学大学院医学系研究科内科病態学講座腎・高血圧・内分泌学分野

EL2 高血圧と高尿酸血症

- 久留 一郎¹、浜田 紀宏²、山本 一博³

¹鳥取大学大学院医学系研究科 再生医療学分野、²鳥取大学医学部地域医療学、³鳥取大学医学部循環器内科

教育講演3

5月23日(土) 15:20-16:00 第4会場(6F 607会議室)

座長：光山 勝慶 熊本大学大学院生体機能薬理

EL3 高血圧の運動療法

- 浦田 秀則

福岡大学筑紫病院 循環器内科

教育講演4

5月24日(日) 9:00-9:40 第4会場(6F 607会議室)

座長：森下 竜一 大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学

EL4 実地診療での血管機能評価

- 宗像 正徳^{1,2,3}

¹東北労災病院 高血圧内科、²東北労災病院 治療就労両立支援センター、³東北労災病院 生活習慣病研究センター

教育講演5

5月24日(日) 9:40-10:20 第4会場(6F 607会議室)

座長：堀内 正嗣 愛媛大学大学院医学系研究科分子心血管生物・薬理学

EL5 認知症合併高血圧

- 小原 克彦

愛媛大学 医学部 老年・神経・総合診療内科